

信用金庫初！東大阪市と地域活性化に向けた「包括連携協定」を締結 ～ 「経営力向上相談窓口」の開設や新定期積金の発売 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋 知史）は、このたび東大阪市（市長 野田 義和）と、信用金庫で初めて地域活性化に向けた「包括連携協定」を下記のとおり締結しました。

この協定は、東大阪市内に16店舗を有する当金庫と、同市の資源を相互に活用し、地域に密着したサービスの提供を通じて、地域の活性化と市民サービスの向上を図ることを目的として締結するものです。

記

1. 連携事項

- (1) 安全・安心に関すること
- (2) 「ラグビーのまち東大阪」のPR、ラグビーワールドカップ2019花園開催に向けての協力支援に関すること
- (3) 市政のPRに関すること
- (4) 地域産業の振興に関すること
- (5) 雇用促進に関すること
- (6) 高齢者・障害者の支援に関すること
- (7) 環境・美化に関すること
- (8) 社会教育・人材育成に関すること
- (9) その他、地域の活性化及び市民サービスに関すること

2. 新たに取り組む主な連携事業

- (1) 「経営力向上相談窓口」の開設
- (2) 「ラグビーのまち応援定期積金（仮称）」の発売

3. 「包括連携協定」締結式

- (1) 日時 平成30年1月12日（金）10：20～10：50
- (2) 場所 クリエイション・コア東大阪 南館3階 技術交流室A
- (3) 出席者 ・東大阪市長 野田 義和
・当金庫理事長 高橋 知史



締結書を交わした野田市長と高橋理事長



締結式出席の東大阪市長、副市長、当金庫役員

以上